

2026年6月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社エンビプロ・ホールディングス (証券コード:5698)

目次

- 1. 2026年6月期 第1四半期決算概要
- 2. 2026年6月期 見通し
- 3. 参考資料

決算概要▶第1四半期 連結業績



【業績のポイント】

- 取引形態の一部変更に伴う収益認識基準の適用により、取扱量と売上高が減少
- **鉄スクラップ相場の安定**による価格変動リスクの緩和に加え、**構造改革**の成果が徐々に**表面化**
- 全セグメントにおいて増益を達成

(単位:百万円)

	2025年6月期 第1四半期		2026年 6 月期 第 1 四半期	2026年6月期			
	実績	中体	前年同	期比	予想	 進捗率	
	天順	実績	増減額	増減率	יפיר ר	座 沙十	
取扱量(千t)	136	109	▲27	▲20.3%	530	20.6%	
売上高	12,259	9,991	▲ 2,268	▲18.5%	43,000	23.2%	
営業利益	▲133	422	555	-	1,300	32.5%	
経常利益	41	440	398	952.5%	1,700	25.9%	
純利益*	34	301	267	780.0%	1,300	23.2%	
限界利益*	2,156	2,611	454	21.1%	10,700	24.4%	
EBITDA*	208	765	557	267.2%	2,800	27.4%	

*純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益 *限界利益=売上高-変動費 *EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却

^{決算概要▶}連結経常利益差異分析(前年同期比)



■ 売買差異

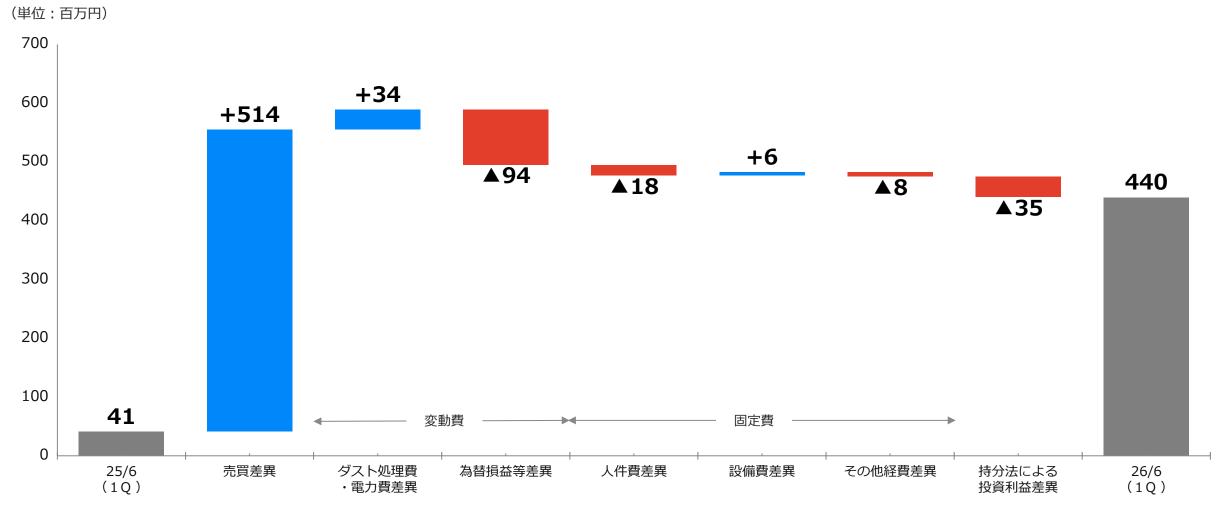
:鉄スクラップ相場の安定や構造改革等により利幅が回復

■ 為替損益等差異

: 為替変動による為替差損が発生

■ 人件費差異

: 定期昇給及びベースアップ等による影響



_{決算概要}トセグメント別業績



(単位:百万円)

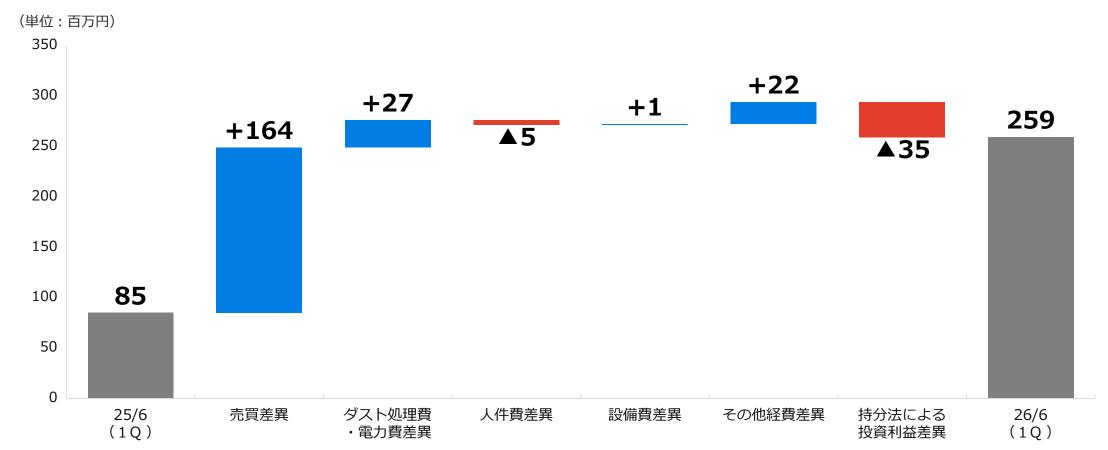
		2025年 6 月期 第 1 四半期	2026年 6 月期 第 1 四半期	2026年6月期		
		実績	実績	予想	進捗率	
	取扱量(千t)	53	51	-	-	
資源循環事業	売上高	4,792	4,926	21,700	22.7%	
	セグメント利益	85	259	1,680	15.4%	
	取扱量(千t)	101	75	_	-	
グローバル トレーディング事業	売上高	8,051	5,482	24,500	22.4%	
	セグメント利益	6	115	500	23.0%	
リチウムイオン電池	売上高	465	630	1,300	48.5%	
リサイクル事業	セグメント利益	50	151	50	302.0%	
その他	売上高	134	161	500	32.2%	
	セグメント利益	27	59	70	84.3%	



資源循環事業

- 金属資源循環事業は鉄スクラップ相場が安定したことにより収益が回復
- 大手メーカー向けの営業強化により原材料の確保が堅調に推移
- RPF*新工場稼働開始により将来的な需要増加に向けた生産能力を拡大
- ポリマー資源循環事業は不採算事業の収益改善により増益

*RPF:廃プラスチック類と紙ごみ類を主原料に圧縮してつくる、CO2排出量を削減できる環境配慮型燃料



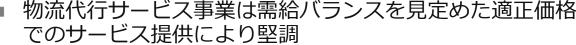
_{決算概要}トセグメント別業績



グローバルトレーディング事業

- 金属原料のトレーディング事業は取引形態の変更に伴い売 上高が減少した一方、安定した鉄スクラップ相場のもと構
- 物流代行サービス事業は需給バランスを見定めた適正価格 でのサービス提供により堅調

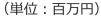
造改革の取り組み等が寄与し増益

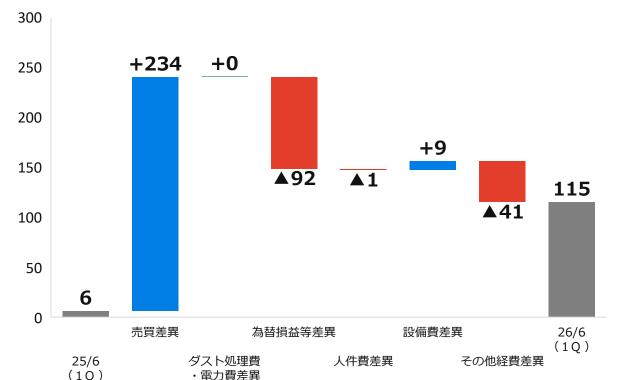


リチウムイオン電池リサイクル事業

- 電池材料に用いられる各種レアメタル*相場の安定が原料 仕入れコストの変動リスクを低減
- 加丁受託を中心とした取扱量増加により増収増益
- 今後も国内シェア拡大を目指し、積極的に設備投資を推進

*レアメタル:ニッケル、コバルト、リチウムなどの希少金属





その他

〈障がい福祉サービス事業〉

登録利用者の減少等が影響したことにより減収減益

〈環境経営コンサルティング事業〉

受注が好調であったこと等により増収増益



2025年6月末

2025年9月末

(単位:百万円)

流動資産

15,874

現金及び預金 7,007

固定資産

15,424

有形固定資産 10,975 負債

13,989

有利子負債 7,735

純資産

17,309

自己資本 16,898

自己株式 ▲788 流動資産

15,438

現金及び預金 5,815

固定資産

15,593

有形固定資産 11,090 負債

14,009

有利子負債 8,048

純資産

17,022

自己資本 16,612 自己株式

▲961

資産合計 31,031

<u>資産合計 31,299</u>

目次

- 1. 2026年6月期 第1四半期決算概要
- 2. 2026年6月期 見通し
- 3. 参考資料

見通し▶2026年6月期 連結業績予想



(単位:百万円)

	2025年6月期	2026年6月期						
	実績		前期比					
	大惧	J'انۃ	増減額	増減率				
取扱量(千t)	611	530	▲81	▲ 13.4%				
売上高	49,090	43,000	▲ 6,090	▲ 12.4%				
営業利益	972	1,300	327	33.7%				
経常利益	1,216	1,700	483	39.8%				
当期純利益*	1,175	1,300	124	10.6%				
限界利益*	9,877	10,700	822	8.3%				
EBITDA*	2,345	2,800	454	19.4%				
ROE	7.0%	7.4%	0.4%	-				

^{*}当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益

業績予想の前提条件

鉄スクラップ	電気銅	金	銀	ニッケル	コバルト	為替
40,000円/ t	1,400円/kg	13,000円/g	150円/g	2,300円/kg	3,300円/kg	145円/USD

^{*}限界利益=売上高-変動費

^{*}EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却

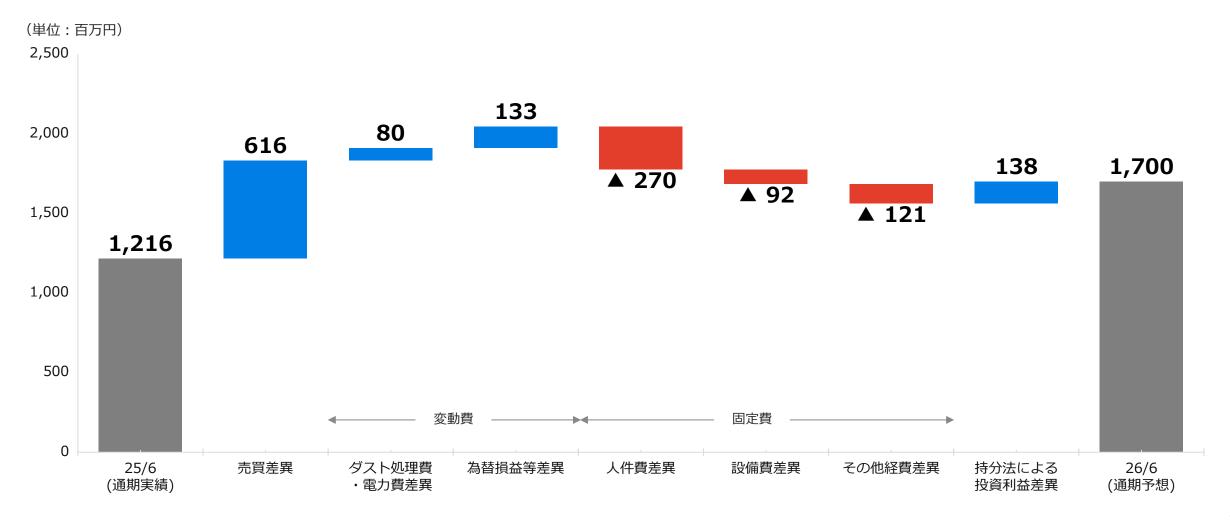
見通し▶連結経常利益差異分析(前期比)



■ 売買差異 : 資源循環事業、グローバルトレーディング事業の構造改革、深化、深堀により改善

■ 人件費差異:人材獲得競争が激化する中で、定期昇給及びベースアップなどの待遇改善を継続し増加

■ 設備費差異: 新規設備投資と当該設備の稼働により減価償却費が増加

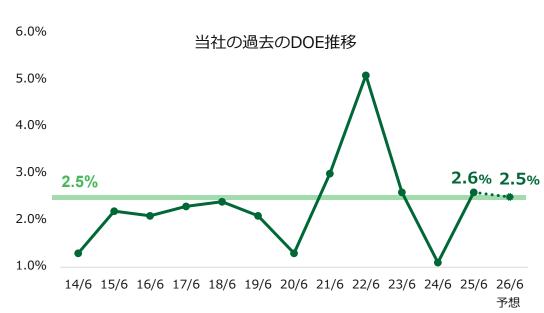


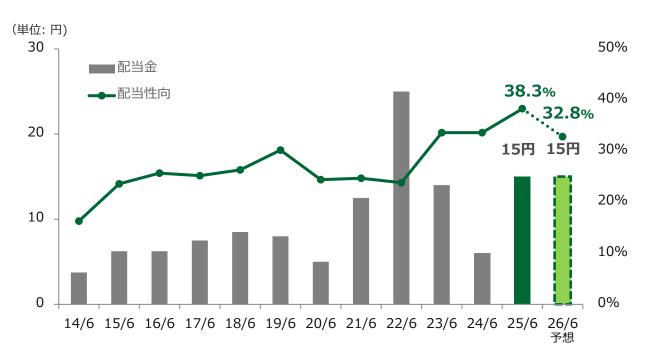


配当基本方針

■ 配当基本方針:株主資本配当率(DOE)2.5%を下限

人件費などの上昇や積極的な設備投資を行う中で短期的に利益が変動する局面においても、安定的かつ持続的な株主還元を実現





(単位	:	円)

	2013年 9/25終値	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6	2021/6	2022/6	2023/6	2024/6	2025/6	2026/6
株価(6月末)	205	140	178	139	174	369	300	292	614	794	552	479	483	-
1株配当金	-	3.75	6.25	6.25	7.5	8.5	8	5	12.5	25	14	6	15	15
配当性向	-	16.3%	23.6%	25.7%	25.2%	26.3%	30.2%	24.4%	24.7%	23.8%	33.6%	33.6%	38.3%	32.8%
総還元性向	-	16.3%	23.6%	25.7%	25.2%	26.3%	64.5%	24.4%	24.7%	23.8%	33.6%	33.6%	103.7%	46.1%

目次

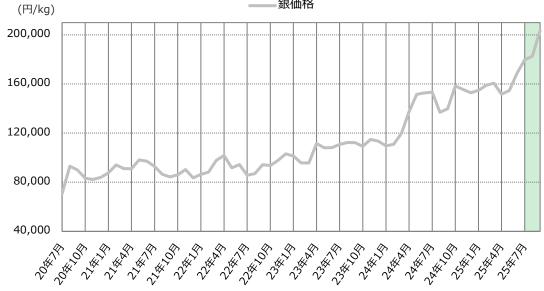
- 1. 2026年6月期 第1四半期決算概要
- 2. 2026年6月期 見通し
- 3. 参考資料

参考資料▶相場推移





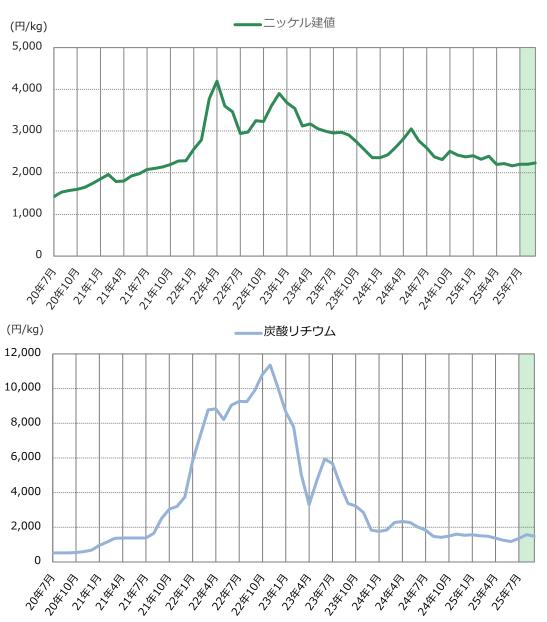




出所)東京製鐵㈱、JX金属㈱、IRuniverse㈱

参考資料▶相場推移







(出所) IRuniverse㈱、㈱三菱UFJ銀行

本資料に関する注意事項

本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社エンビプロ・ホールディングスの現状を 理解していただくために作成したものです。

本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢 及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の 変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。



本資料及びIRに関するお問い合わせ先

株式会社エンビプロ・ホールディングス 経営管理部

TEL (0544) 21-3160

URL https://www.envipro.jp/